

シグマ研究委員会核データ専門部会

ガンマ線生成核データ W.G. 昭和56年度第3回会合議事録

日 時 昭和56年7月13日(月) 13:30~17:30
場 所 原研本部第6会議室
出席者 浅見(哲), 水本, 五十嵐(原研), 川合(NAIG),
山越(船舶研), 河北(MAPI), 平本,(日立), 井頭,
播磨, 北沢(東工大)

配布資料:

- 1) ENDF/B-IV の中の N の Photon data (浅見(哲))
- 2) NGROGI コードの出力データのファイル化に関する資料 (川合)

I. 作業経過報告:

- 1) 資料1の説明。ENDF/B-IVのNの gamma-ray production data のエネルギー収支に矛盾がある。今後、ガンマ線生成核データ評価の際に他の反応チャンネルとの consistency を考慮する必要がある。特に (n, n') 反応断面積との consistency。(浅見(哲))
- 2) 資料2に基づいて、GROGI コードの改良版の NGROGI コードの出力をファイル化する方法を説明。(川合)
- 3) NESTOR-2 の data を計算機で plot したり出力リストを得る program を開発した。(水本)
- 4) 各メンバーの評価作業を通して、今年度中に結果を出したい。(北沢)
11月末の核データ研究会にガンマ線評価作業の成果を反映させる為に11月上旬に中間発表を行なう。(全員)

担当該種の評価作業の現状を報告してもらった。

- 5) ^{235}U に関しては ENDF 及び GA の data がある。山本氏の program で fission yield を計算し、GROGI と結合して fission gamma-rays を計算する。問題は、この program で計算される fission neutron の個数が実

験値と一致しないことである。(川合)

6) Pbの data を調査している段階。(河北)

7) ^{23}Na は軽い核なので評価方針に迷っている。

Fe に関してはGNASHコードの使用を試みたい。(山越)

8) Wを担当したい。(浅見(哲)) 全員了承。

9) thermal neutron に対するMoの data はGroshevの dataがあり, それ以上はCASTHYで計算する。

10) ^{93}Nb を担当する。(平本)

次回 8/24 各メンバーの評価作業報告を行なう。